

訓子府消防 新庁舎が完成

訓子府消防の新庁舎が、東幸町に完成し 10 月 1 日から供用を開始しました。

完成した新庁舎には、地場産カラマツの集成材が使用されています。

また、従来の設備に加え、職員・団員の出勤準備室や女性職員専用の仮眠室、自家発電機の整備などの新たな設備も追加されましたので、新庁舎の設備や部屋について紹介します。

これまで元町にありました旧庁舎は、昭和 43 年の供用から 53 年が経過し、老朽化や施設整備の課題から東幸町に新庁舎の建設が決まり、令和 3 年 3 月に着工されました。



旧庁舎敷地に設置した記念碑を移設



わくわく幼年消防クラブの「火の用心ぬりえ」などを掲示(掲示板)



出勤時には表示板が点灯し、備え付けの電話機から非常通報ができます

- 建築概要
- 敷地面積 8,374.88 m²
- 延べ床面積 1,204.23 m²
- 建築面積 979.76 m²
- 構造 鉄筋コンクリート造 (2 階建て) 一部鉄骨造

新庁舎の主な特徴などを紹介

駐車場を兼ねた広大な屋外訓練場



迅速な出動ができるゆとりある車庫



職員・団員の出勤準備室



職員



団員

女性職員専用の仮眠室



職員の執務スペース



消火に特化した訓練塔



自家発電機を整備



停電時の消防機能の維持や電子サイレンの吹鳴を確保しています

ご寄付ありがとうございます

新消防庁舎工事完了を記念

北成・久島・丸建共同企業体から 300 万円

新消防庁舎の建設工事請負業者の北成・久島・丸建特定建設工事共同企業体（北成建設㈱、久島工業㈱、丸建工業㈱）から、消防庁舎建設工事が完了したことを記念して、300 万円（目録）の寄付がありました。

寄付金は新たに建設された消防庁舎に活用される予定です。

